

全国学力・学習状況調査及び福岡県学力調査の結果について

5月に全国の6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果及び、6月に福岡県の5年生を対象に行われた福岡県学力調査の結果をお知らせします。

なお、この結果はあくまでも学力の一部です。

1 学力調査結果について

6年生

国語、算数とも全国平均をやや上回っています。

5年生

国語、算数とも県平均とほぼ同じです。

2 児童質問紙について

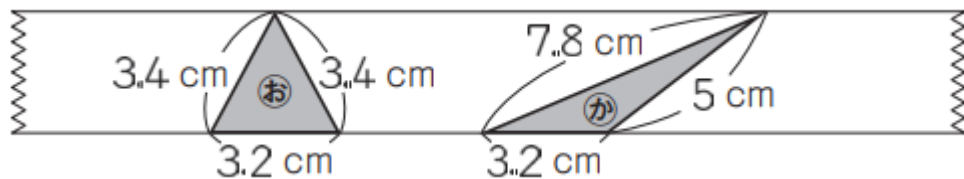
全国学力・学習状況調査(6年生)では、国語、算数、理科の問題のほかに児童質問紙があります。

質問紙調査では、「自分にはよいところがある」と感じている子の割合が、県や全国と比べて高い一方で、「将来の夢や目標を持っている」「地域行事への参加」「地域をよりよくするための意識」が県や全国と比べて低いことが分かりました。今後計画している、6年生のキャリア教育やふるさと学習を通して、このような意識が高まるように努めてまいります。

3 調査結果を受けて(全国調査問題は文部科学省のHPにも掲載されています)

この調査の特徴は、どのようなつまずきをした子がどのくらいいるのか、を把握することができることです。今年度の調査結果から典型的なつまずきの例(多くの子がつまづいた問題)を一つ紹介します。算数です。

《問題》



「お」と「か」の三角形の面積について、どのようなことが分かりますか。

下の1から4までの中から1つ選んでその番号を書きましょう。

また、その番号をえらんだわけを、言葉や数字を使って書きましょう。

- 1 「お」の面積の方が大きい
- 2 「か」の面積の方が大きい
- 3 「お」と「か」の面積は等しい
- 4 「お」と「か」の面積は比べることができない。

正答は3。ひとまず「3」を選ぶことができた本校の児童は約27%。その理由まで正しく書けた児童は約13%でした。

子ども達をつまづきに着目すると「4 比べることができない。」と考えた児童が約30%いました。

たしかに、この2つの三角形、高さが書いてないので、面積を求めることができません。だから、「高さが分からないから、面積を求められない。だから広さを比べることができない」と回答したのだと考えられますが、この問題は、面積を求めなくてもよいのです。どちらが広いか、それとも等しいか、を答えることができればよいわけです。

「高さは分からないけど、高さは同じだよね」「底辺は二つとも3.2cmメートルで同だよね」「ということは、面積も同じなるよね。」と考えることができるよう、問題文を正確に読む指導や、問題の提示の仕方など、授業の工夫に努めてまいります。

ご家庭でもこのようなことを話題にしていただければ幸いです。